

すきとく市農産物パッケージ作業

平成二十九年二月十三日より、キョーエイさんご協力のもと、すきとく市への農産物パッケージ作業を開始し、約一年が経過しました。現在は、近隣の農家さんのご協力を頂きながら、少しずつ軌道に乗り始めております。

事業の中で、仕事を通して得られる工賃が増えたことにより、生活が豊かになるだけでなく、働く意欲が向上し、働くことが生きる活力に繋がっていくという好循環をもたらすことができました。

また、農家さんにとっても、出荷の準備にかかる手間が軽減され、生産に力を入れる事ができるようになり、農産物の質や量の向上によって、更なる販売拡大が行えるという利点もありました。

約一年間、事業を立ち上げて続けてこられたのは、多くの方のご理解とご協力があったからだと思います。本年度も大きな意義を胸に、事業を拡大していきたいと考えております。



研修会

□成年後見制度について

講師…内田正和氏

成年後見センター・リーガルサポート徳島支部の内田先生に來設して頂き、成年後見制度の基本知识と制度内容の説明をしていただきました。

現在、やまなみを利用されている方にも本制度を利用していらっしゃる方がいらっしゃいますが、中には高齢の保護者が金銭管理を行っているご家庭も多く、今後この制度の利用を必要とする方は増えてくると予想されます。適切な支援に繋がっていくためにもこの制度を「知る」ことはとても重要なことだと感じました。

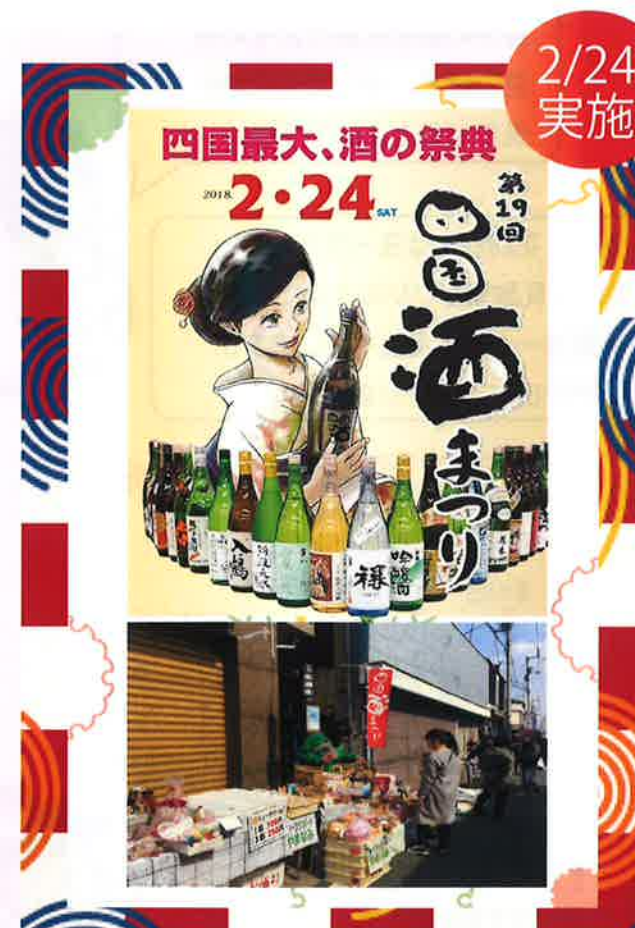


出店情報

三好市池田町で開催された「四国酒まつり」に出店してきました。

天候にも恵まれ、地元や県外の方が多く訪れていました。「うだつマルシェ」「銀座よろずや市」なども開催されており、お酒を飲まない方も一日中楽しめ、地域の方との交流もあり魅力的なお祭りでした。

やまなみでは、かご製品を中心に、やまなみちゃんクッキーを販売しました。特に、女性の方やお子様連れの方が多く足を止めてくださり、いろいろな商品を見て「かわいいね」と言って購入してくださいました。



□生活保護制度について

講師…藤澤知史氏

西部総合県民局藤澤さんにお越し頂き、生活保護制度について、基本的な考え方と仕組みについて説明して頂きました。

生活保護制度の目的は、生活に困窮するすべての国民に対し、最低限度の生活を保障するとともに、その自立を助長することを目的としており、その基準や程度については細かい規定があります。生活保護制度の基本的な知識を持った上で支援につなげられるように日々の関りが重要であるということを職員間で理解することができました。

原理原則は変わりませんが、状況に応じてケースバイケースでの対応が必要となっており、制度の利用については専門のケースワーカーに相談・確認することが必要です。

相談先は、市町村の福祉事務所もしくは、西部総合県民局保健福祉環境部で、住民票の所在は関係なく、居住している場所となります。

